

洪水対策案の立案について

抽出した8つの方策を組み合わせ、ダムの変換となり得る効果を発揮できるかをポイントに、ダムを含めた下記の5案を洪水対策案として立案した。

- (1)ダム主体案【河道改修+ダム】
- (2)河道改修主体案【河道改修（堤防嵩上げを含む）+遊水地(国)】
- (3)遊水地主体案【河道改修+遊水地(国・県)】
- (4)水田貯留主体案【河道改修+水田貯留+遊水地(国)】
- (5)複合案【河道改修+遊水地(国・県)+水田貯留(上流域)】

この5案に対する洪水対策案（26案）の適用の有無は以下のとおり。

	番号	対策案 名称	抽出した8つの方策	立案した洪水対策案				
				ダム主体案	河道改修主体案	遊水地主体案	水田貯留主体案	複合案
河川を中心とした対策	(1)	ダム	1	◎				
	(2)	ダムの有効活用（ダム再開発・再編、操作ルールの見直し等）						
	(3)	遊水地（調整池）等	2		○	◎	○	◎
		国遊水地 県遊水地				◎		◎
	(4)	放水路（捷水路）						
	(5)	河道の掘削	3	○	◎	○	○	○
	(6)	引堤※ ¹	4	○	○	○	○	○
	(7)	堤防のかさ上げ（モバイルレバーを含む）※ ²	5	○	○	○	○	○
	(8)	河道内の樹木の伐採	6	○	○	○	○	○
	(9)	決壊しない堤防						
	(10)	決壊しづらい堤防	7	○注	○注	○注	○注	○注
	(11)	高規格堤防						
(12)	排水機場							
流域を中心とした対策	(1)	雨水貯留施設	□					
	(2)	雨水浸透施設						
	(3)	遊水機能を有する土地の保全	□					
	(4)	部分的に低い堤防の存置	□					
	(5)	霞堤の存置	□					
	(6)	輪中堤	□					
	(7)	二線堤	□					
	(8)	樹林帯						
	(9)	宅地のかさ上げ、ピロティ建築等						
	(10)	土地利用規制						
	(11)	水田等の保全	8				◎	◎
	(12)	森林の保全	□					
	(13)	洪水の予測、情報の提供等						
	(14)	水害保険等						

※1…「引堤」には河道拡幅による対策を含む

※2…モバイルレバーは今回の対策案には含まない

◎…主体として適用

○…適用

注) 該当箇所がなかった対策

□…代替案としては適用しないが、他の方法で検討にかえる対策、あるいは他の方法に含む対策